

# C-1 中型輸送機で空の旅を体験 入間基地見学で航空自衛隊をPR



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、8月18日（火）航空自衛隊入間基地において、募集対象者4名に対する航空機体験搭乗及び基地見学を実施しました。これは、航空自衛隊入間基地に所在する、第2輸送航空隊（司令 1空佐 富崎秀樹）の支援により、C-1 中型輸送機の体験搭乗を行うとともに、同基地を見学し、募集対象者へ航空自衛隊をPRしたものです。

当日は、新潟地本広報官が同行し、埼玉県の入間基地へ向かいました。基地へ到着すると参加者はその広さに驚くとともに、離発着する航空機の姿に歓声を上げていました。

基地見学では、同基地隊員から滑走路や格納庫などを案内された後、入間基地に配備されているC-1 中型輸送機を見学しました。



同機の機体説明や、搭乗時の注意点について説明を受け、いよいよ入間基地を離陸、うなるエンジンと機内気圧の変化に緊張しつつも、初めて搭乗する民間機とは異なった自衛隊機のフライトに、皆感激を覚えた模様でした。約30分ほどのフライトで小牧基地に着陸、引き続き入間基地までの復路のフライトでしたが、皆緊張感もほぐれ、笑顔を見せるなど空の旅を満喫していました。

参加者からは「愛知県の小牧基地まで、あっという間に到着し驚きました。入間基地も案内して頂きありがとうございました」と感想を話していました。

新潟地本は、今後も体験搭乗、基地見学等を通して募集対象者へのイメージアップを図り、志願者の獲得に繋げていきます。